

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成26年4月17日(2014.4.17)

【公開番号】特開2012-187710(P2012-187710A)

【公開日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【年通号数】公開・登録公報2012-040

【出願番号】特願2011-50425(P2011-50425)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 3 G 21/00 3 9 8

B 4 1 J 29/38 D

H 0 4 N 1/00 C

B 4 1 J 29/38 B

B 4 1 J 29/38 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月5日(2014.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像形成手段を制御し、

第1の電力モードと、当該第1の電力モードより消費電力が少ない第2の電力モードと、を含む複数の電力モードの何れかで動作可能な画像形成装置であって、

前記画像形成装置の起動を行う起動手段と、

前記起動手段が前記画像形成装置の起動を行う際に、前記画像形成手段の調整を行う調整手段と、

前記起動手段が前記画像形成装置の起動を行った後に、前記画像形成装置を前記第1の電力モード又は前記第2の電力モードに移行させる移行手段と、

前記移行手段が前記画像形成装置を前記第2の電力モードに移行させる場合に、前記調整手段が前記画像形成手段の調整を行わないよう制御する制御手段と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記移行手段が前記画像形成装置を前記第1の電力モードに移行させる場合に、前記調整手段が前記画像形成手段の調整を行うよう制御することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記画像形成装置がシャットダウンする際に保持された情報に従って、前記調整手段が前記画像形成手段の調整を行わないよう制御すべきか否か判断することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項4】

画像形成手段を制御し、

第1の電力モードと、当該第1の電力モードより消費電力が少ない第2の電力モードと、を含む複数の電力モードの何れかで動作可能な画像形成装置の制御方法であって、前記画像形成装置の起動を行う起動工程と、

前記起動工程で前記画像形成装置の起動を行う際に、前記画像形成手段の調整を行う調整工程と、

前記起動工程で前記画像形成装置の起動を行った後に、前記画像形成装置を前記第1の電力モード又は前記第2の電力モードに移行させる移行工程と、

前記移行工程で前記画像形成装置を前記第2の電力モードに移行させる場合に、前記調整工程で前記画像形成手段の調整を行わないよう制御する制御工程と、を有することを特徴とする制御方法。

【請求項5】

画像形成手段を制御し、

第1の電力モードと、当該第1の電力モードより消費電力が少ない第2の電力モードと、を含む複数の電力モードの何れかで動作可能な画像形成装置に、

前記画像形成装置の起動を行う起動工程と、

前記起動工程で前記画像形成装置の起動を行う際に、前記画像形成手段の調整を行う調整工程と、

前記起動工程で前記画像形成装置の起動を行った後に、前記画像形成装置を前記第1の電力モード又は前記第2の電力モードに移行させる移行工程と、

前記移行工程で前記画像形成装置を前記第2の電力モードに移行させる場合に、前記調整工程で前記画像形成手段の調整を行わないよう制御する制御工程と、を実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記目的を達成する本発明の画像形成装置は以下に示す構成を備える。

画像形成手段を制御し、第1の電力モードと、当該第1の電力モードより消費電力が少ない第2の電力モードと、を含む複数の電力モードの何れかで動作可能な画像形成装置であって、前記画像形成装置の起動を行う起動手段と、前記起動手段が前記画像形成装置の起動を行う際に、前記画像形成手段の調整を行う調整手段と、前記起動手段が前記画像形成装置の起動を行った後に、前記画像形成装置を前記第1の電力モード又は前記第2の電力モードに移行させる移行手段と、前記移行手段が前記画像形成装置を前記第2の電力モードに移行させる場合に、前記調整手段が前記画像形成手段の調整を行わないよう制御する制御手段と、を有することを特徴とする。